



窓の外にステップがなく、庭に出られない



テラスなどを設けて、家と庭を一体に



帰宅時に迎えてくれるライティング



照明は足元の安全確保や防犯に役立つ



住環境の価値を高め、街並みへも貢献



アップライティングでムード良く



シャドウライティングで壁面を演出



つくばガーデン展示場

また、帰宅時間が遅くなりがちな現代人の庭は、ライティングの重要度が非常に高くなっています。疲れて仕事から帰ってきた時、庭が美しくライトアップされていれば、心が癒されます。適度なライティングは夜間の安全確保や防犯のみならず、住環境の価値を高め、街並みへの貢献にもなります。

*

今年5月に開催された「国際パラとガーデンニングショウ」において、NHKからの依頼を受けて庭チャンネルが手掛けた主催者展示も「ガーデンセラピーの庭」と銘打って、ガーデンルームと家庭菜園という「5th Room」を中心とした構成となりました。今回で3回目となる庭チャンネルの展示は、とかく期間中の美しさだけに終始しがちなショウガーデンの中にあつて、「実生活を考慮しながら豊かな庭の時間を提案するもの」として、高く評価されています。

**ガーデンサービス研究会
庭チャンネルとは？**

ガーデンサービス研究会では、お庭のデザイン・施工・メンテナンスに関する研究を行い、「庭チャンネル」という、ブランド名でお客さまにサービスの提供を行っています。

ガーデンサービス研究会
<http://gardenservice.jp/>
庭チャンネル
<http://niwachannel.jp/>

高性能な照明を庭に取り入れることができるようになりました。LEDは消費電力と発熱が少なく、環境負荷も低く抑えられますので、庭の照明に最適です。ライティングテクニックは数多くありますが、庭ならではの照明の使い方として、樹木を下から照らす「アップライティング」や、壁面に投影する「シャドウライティング」などがあり、樹形を強調して庭のムードを高めてくれます。複数の照明を組み合わせて使うと、より効果的です。

*



第17回国際パラとガーデニングショウ。庭チャンネルが手掛けた「ガーデンセラピーの庭」

家と庭・外構を別々の業者に発注することが多くなった昨今、意識しなければ家と庭の間に連続性や関係性がなく、乖離したものになりがちです。最近の家は出入口が玄関のみで、勝手口がないことも多いため、家を建てただけでは庭への有効な動線が取れず、庭を活用できないケースが少なくありません。リビング・ダイニングの掃出し窓にステップになるものがないと、庭に直接出る手段がなく、「見えるけど行く気にならない庭」になってしまいます。

茨城県つくば市にあるイオンモールつくばの外部棟に、ガーデン&エクステリア展示場を運営し、「庭チャンネルつくば」として一般戸建住宅の庭や外構工事の設計・施工・メンテナンスを手掛けています。実物の仕上がりを通じて、提案力・施工力を確認しながら打ち合わせができる展示場は、お客さまから好評を頂いております。

さて、今回は「庭チャンネルの庭づくり」の第3回として、私からは「5th Room」と「ライティング」についてお話ししたいと思います。

小川太樹
 株式会社テクノファクタ代表取締役。
 イオンモールつくば外部棟にガーデン&エクステリア展示場「つくばガーデン」を運営。ガーデンサービス研究会(庭チャンネル)理事。

株式会社テクノファクタ
 ガーデン&エクステリア展示場 つくばガーデン
 茨城県つくば市稲岡66-1 イオンモールつくば H区画
 TEL.029-896-6400 FAX.029-896-6401
info@tsukuba-garden.jp
<http://www.tsukuba-garden.jp/>

庭チャンネルの
庭づくり
 マイガーデンスタイル
 連載 3
 庭channel